

盛岡中央消防署庁舎建設場所について

平成 23 年 2 月 18 日

総 務 部

1 消防庁舎建設候補地に対する意見提出依頼

盛岡地区広域行政事務組合消防本部では、消防・救急無線のデジタル化に合わせた盛岡中央消防署庁舎の建設（平成 27 年度内完成）を行うこととしている。

また、消防庁舎建設に当たっては、建設する場所の自治体に対して建設に係る経費の負担を求めることとなっていることから、建設場所について、昨年 6 月に消防本部から複数の建設候補地が示され、市としての意見を求められていた。

2 市としての意見

これを受けて、市の意見を取りまとめるため庁内に「盛岡市消防庁舎建設計画関係部課長会議」を設置し、協議・検討を重ねてきた。

その結果、市としては、消防本部から示された建設候補地の中で次の地区が最も適地であるとの意見を提出していたところである。

○盛岡駅西通一丁目 29 街区 (4,456.83 m²)

(推薦の主な理由)

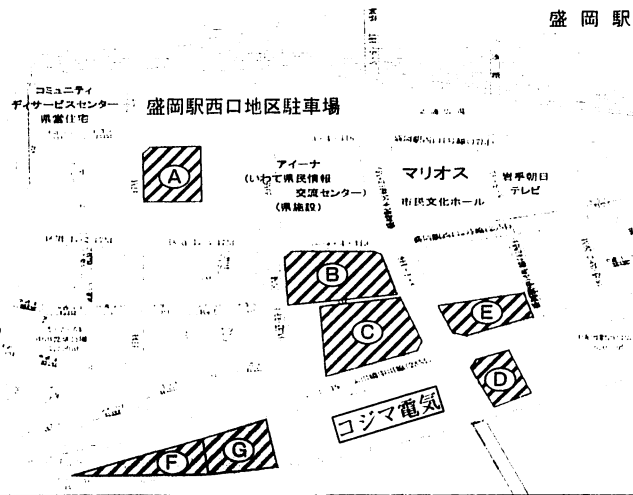
- ① 市有地の活用として好ましいこと。
- ② 希望する敷地面積 2,500 m²以上が確保されること。
- ③ 消防庁舎建設スケジュールに支障が生じないこと。

3 消防庁舎の建設場所

その後、盛岡地区広域行政事務組合消防本部からは、当該地区を消防庁舎建設予定地とする旨の報告があった。

その際、名須川町地区が各消防署所からの距離が 2 km 以上となることから、設置が計画されている山岸地区の出張所の建設時期も合わせて検討する必要があることについても併せて報告があった。

盛岡駅西通一丁目29街区



建設予定地 (F + G)

面積

4,456.83 m²

